

「千葉県 農業分野の外国人材の受入れに関する説明会」開催要領

1 趣 旨

本県の農業における外国人労働者数は、令和元年10月現在で約2,200人と年々増加しており、その多くは技能実習制度に基づく受入れである。さらに、昨年4月には特定技能制度の運用が開始され、農業分野での外国人材の受入れは、今後一層進むことが予想される。また、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実習継続困難となった実習生等に対する雇用維持支援が措置され、他業種からの転職が可能となるなど、農業現場を取り巻く環境にも大きな影響が与えられた。

一方、農業現場からは「制度が複雑で理解が難しい、申請のための書類が多く、どのように準備すればよいか分からない」等の意見が挙がっており、外国人材の受入れ制度に関する運用や手続きの理解促進が引き続き重要となっている。

また、農業関連の外国人材の失踪件数や不法就労者の受入れ事例が他産業に比して多い点が度々報道されるなど、農業現場における外国人材の適正な受入れの確保は、地域での重要な課題となっている。

こうした状況を踏まえ、本県における外国人材の適正な受入れの促進に向け、受入れ制度等に関する理解を深めることを目的とし説明会を開催する。

2 日 時 令和2年11月19日(木) 13:30~16:00

3 場 所 TKPガーデンシティ千葉 4階 コンチェルトA
(住所：千葉市中央区問屋町1-45)

4 内 容

- (1) 農業分野における外国人材受入れの現状について (特定技能、技能実習)
【関東農政局経営支援課】
(13:40~14:00)
- (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大等を受けた技能実習生の在留緒申請の取扱い
や雇用維持支援について
【東京出入国在留管理局研修・短期滞在審査部門】
(14:00~14:40)
- (3) 来日外国人犯罪の現状と不法就労の実態等について
【千葉県警察本部刑事部組織犯罪対策本部国際捜査課】
(14:40~15:20)
- (4) 外国人材の雇用管理について
【千葉労働局職業安定部職業対策課】
(15:20~15:40)
- (5) 県からの情報提供
【千葉県農林水産部担い手支援課】
(15:40~15:50)

5 参集範囲 県、市町村、農業者、農業者団体、関係機関等 (約100名)

6 主 催 農林水産省、千葉県、千葉県農業労働力確保県域戦略会議